立教大學新聞
月刊毎月拾五日發行
編輯印刷人　矢澤賢一
發行所　東京池袋　立教大學新聞學會
電話大塚四〇四四
振替東京七六〇三
廣告料　一行一年分一部金六拾錢　一行五十錢
廣告料　一行二回分一部金五拾錢

日本資本主義發達史講座

日本資本主義體制の最も包括的な科學的研究

大塚金之助
野呂榮太郎
平野義太郎
山田盛太郎　編輯

果てしなく深まる經濟恐慌の嵐の中にあつて全資本主義の、從つて亦日本資本主義の危機は叫ばれる。このとき現代日本は何處へ行くかとの問は凡ての人に對し必然的に投げかけられる。然るにこの絶對不可避なる問題に解答を與へんがためには、日本資本主義の發生、發達、現段階を精密に認識し、これを貫く法則を正確に把握することが最も必要であらう。本講座は今日に至るまで存しなかつた所の日本資本主義發達史に關する歪曲せられざる科學的統一的研究を提供する最初のものである。それぞれの部門に於ける新進有爲にして熱意ある研究家を組織して成れるこの唯一なる講座は、苟も現代日本に關心し、明日の社會への透徹せる洞察を得んとする者のまさに必讀の文字である。

一册一圓全七册
菊判平均四百頁　送料一册十四錢
全七册一時拂七圓　送料九十八錢
申込金不要
内容見本進呈
ノ切六月十五日

第一回配本　本日出來

内容

幕末における世界情勢及外交事情　服部之總
明治維新の變革に伴ふ新しい階級分化と社會的政治的運動　平野義太郎
工業における資本主義の端初的諸形態・マニュファクチュア・家内工業　山田盛太郎
勞働者の狀態及勞働者運動史(上)　小川信一
財政史　鳳早八十二
最近における經濟狀勢と經濟恐慌(上)　井汲卓一

第一部　明治維新史
維新變革史概論　野呂榮太郎
幕末史　羽仁五郎
幕末における社會經濟狀態　羽仁五郎
幕末における階級關係及階級鬪爭　羽仁五郎
幕末における政治的支配形態　羽仁五郎
幕末における世界情勢及外交事情　羽仁五郎
幕末における思想的動向　羽仁五郎
幕末における政治鬪爭　羽仁五郎
明治維新變革史
明治維新の革命及反革命　服部之總
明治維新における制度上の變革　羽仁五郎
封建的土地所有の廢止、秩祿公債の發行及士族の授産　羽仁五郎
明治維新における農業上の諸變革　山田勝次郎
明治維新における商工業上の諸變革　山田盛太郎
明治維新における諸變革が生活樣式に及ぼした諸影響　玉城肇
明治維新の變革が思想上に及ぼした影響　長谷川如是閑
明治維新における政治的支配形態　平野義太郎
明治維新の變革に伴ふ新しい階級分化と政治的社會的運動　平野義太郎

第二部　資本主義發達史
資本主義發達史概論　野呂榮太郎
資本主義經濟の發達史　山田勝次郎
農業における資本主義の發達　山田盛太郎
工業における資本主義の端初的諸形態・マニュファクチュア・家内工業　山田盛太郎
工場工業の發達　逸見重雄
鑛山業の發達　逸見重雄
交通機關の發達と内外市場の形成　小林良正
銀行其他金融業の發達　逸見重雄
資本蓄積と經濟恐慌　大塚金之助
資本主義の發達が勞働者農民に及ぼした影響並にその運動　平田良衛
農民の狀態及農民運動史　平田良衛
勞働者の狀態及勞働者運動史　小川信一
政治史　平野義太郎
ブルジョア民主主義運動史　田中惣次郎
政黨及憲政史　平野義太郎
議會及法制史　長谷川如是閑
財政史　鳳早八十二
條約改正及外交史　服部之總
戰爭史　田中惣次郎
植民地政策史　寺島一夫
文化運動史　秋田雨雀・山田清三郎
經濟思想史　大塚金之助
社會思想史　長谷川如是閑
教化史　山下徳治
自然科學史　小倉金之助

第三部　帝國主義日本の現狀
戰後資本主義の一般的危機の土臺に於ける日本帝國主義　野呂榮太郎
最近における國際情勢　野村二郎
最近における經濟狀勢と經濟恐慌　井汲卓一
農村經濟と農業恐慌　平田良衛
最近における政治情勢　逸見重雄
最近の植民地政策・民族運動　寺島一夫
最近における階級鬪爭　西雅雄

第四部　日本資本主義發達史資料解說
世界資本主義發達史文獻　大塚金之助
財政經濟政策資料解說(上)　大内兵衛・土屋喜久男
農民史料解說　小野武夫
社會主義文獻解說　細川嘉六

會員募集
東京神田一ツ橋　振替東京一九五四八　電話一八七・一八八　九段一八九・一八〇
岩波書店

獨逸語講座中最高最良の標準
獨逸語講座
講師　三浦吉兵衛
海大講師　橋本忠夫
獨逸語名詞任意に貧項分類講述より上級迄全六册完結
各册判型菊二百頁　金一圓廿錢　一時拂金七圓
◇内容見本進呈◇
東京市本郷區湯島正大學前
郁文堂書店
振替東京一四九八一番

最新刊　文部省學官督學官　金子健二先生著
英語發達史
菊判八百五十頁・特製函入・定價金七圓・送料廿四錢
英語英文學界渇望の名著！千載不磨の大文字愈成！！
ローマ七賢物語　金子健二著　四六判450頁函入　¥3.50　〒.12
英吉利中世紀物語詩集　金子健二著　四六判270頁函入　¥2.50　〒.10

小樽高商教授　濱林生之助著
英國文學巡禮
四六判四〇〇頁函入　定價貳円五拾錢・送料七錢
著者が漫遊中に英國の鄕土文學を訪ねて歩いた旅行の思ひ出を回顧して巧に綴つた名巡禮記である。
立敎大學教授　富田彬著
近代英文學雜考
菊判三四〇頁函入　定價貳円參拾錢・送料廿錢
我國英文學界に於て各作家の綜合的個人研究の嚆矢、驚倒に對する從る、許りの理解と親心と客觀てる内容に接せよ……
東京麴町區飯田町六丁目
BS　發兌　健文社
振替東京四四八六四番・電話九段(33)一八二八番

月刊
世界經濟
五月號・五十錢(送料二錢)　一年送料共五・五〇
論說
サヴェート聯邦の經濟政策　田中九一
ダニューブ問題をめぐる歐洲列强の對立　笠川重作
▲新滿洲國の前途と日本の態度　木村常次郎
▲事變後に於ける滿蒙の經濟勢力
△世界の棉花消費と滯貨
△金融市場としてのロンドンの將來
△インフレーションとは何か？
サヴェートと滿蒙
調査
最近世界經濟の特徴……
一九三二年初商品市場の傾向……
世界金融の動向……
歐洲に於ける炭業の情勢……
國際鐵鋼カルテルの情勢……
世界人絹工業の發達……
景氣展望(一九三二年の狀勢)　小島精一
◇景氣バロメーター……
法政世界經濟研究所編
東京・大阪　同文館刊(振替東京一三二二八)

宗教研究
新年號第九卷第三號　定價六拾錢　郵送料共
東京神田振替東京一三五　大阪淀屋橋振替大阪二二二八　株式會社　同文館
論說
宗教發生論の再檢に就て……宇野圓空
宗教音樂表現上の特質……成田憲門
踊る巫と踊らぬ巫……秋葉隆
惡心・心所に關する有部・經部等の論爭……水野弘元
菩提達磨傳の研究……大山公淳
石清水社領庄園史考……林屋辰三郎
綾若小品の譯出者に就て……細川涼一
印度に於ける佛教批評の型……宮市耕二
イレネウスの異端排擊書……林屋友次郎
向隅
佛教に於ける方便思想に就いて……森龍吟
松村武雄博士著「民俗學と神話學」を讀む……山田孝雄
宗教社會學の意義と問題……小野玄妙
諸戸素純　小椋廣勝　山田孝雄　森龍吟　光明寺三郎

THE STUDY OF ENGLISH
英語研究
清新六月號發賣
内容
アネスト・ライスの新著に就いて……矢野峰人
號外！號外！(ロバアト・……)……藤井啓一
イイ・エム・フォスター(現代英國小說家)……佐山榮太郎
本誌への海外特別通信　英國文學界月次通信　ブランデン
十七世紀における英詩の發達(ジョン・ダン)　竹友藻風
十二磅の目つき(パリイ)……長澤英一郎
ニグロ貿易と奴隷制(アメリカ文學の歷史的背景)　高垣松雄
千九百三十一年の小說(ポオル)　石川錬次
中歐南獨の旅(書簡通信)……大山定一
第二外國語の二冊　ドイツ語講座　フランス語講座……河盛好藏
九三〇年の大不況(ジョン・メイナード・ケインズ)……大原英二
チェニティヴ・スウパラティヴ研究……重見博一
フランツ・ボップ(言語學的歩)……行々子
デモクラシイ批判(十分間會話)……レイコック
大學選拔試驗問題の研究……今泉浦治郎
常設アメリカ語研究欄　米利堅無宿卑語考……富田義介
米語檢討……安來佐六
最近の米語……相良左
◇定價五十錢　送料(一ケ年前金五圓五十錢)◇
VOL. 25. No. 3.

エイケン
英語の現在と過去
岡倉由三郎序　鵜飼盈治譯
ENGLISH PRESENT & PAST By AIKEN
(最新刊)
原本は、哲學博士エイケン女史の世界的名著。英語に關する根本事實、其性質及び歷史と、現今に於ける用法を裏づける原理とを平明且つ清新なる說述の形で描いたもの、英語を殆んど第二國語とする日本の學界には、一般言語學上の讀物としても興味深く、別しては、英語法を說き音則を扱ふ人々の指針として、稀に見る好著である。玆に飜譯權を得、篤學なる鵜飼先生による此の名譯を學界に送る事は弊社の深く欣快とする所、切に英語研究家諸賢の御愛讀を仰ぐ。
四六判クロース裝　總三〇〇頁頗美本　定價金貳圓　郵送料金八錢
東京麴町區富士見町　振替東京二八六〇一　研究社

獨逸語基本五千語
A版　好評嘖々第十五版
(A版は單語をABC順に配列してある)
正價金一圓五十錢　送料金八錢
B版　好評嘖々第一版
(B版は單語を語源學的に分類してある)
正價金一圓五十錢　送料金八錢
類書に卓越せる容内
獨逸語を暗記するには、如何なる單語を暗記すべきかが第一の問題であり、如何なる方法で暗記すべきかが第二の問題となる。第一問と第二問の一部分に答へたのが獨逸語基本五千語のA版であり、第一問と第二問とに完全に答へたのが其B版である、A版は單語をABC順に配列してあるがB版では單語を語源に從つて纏めてある。即ちB版は語形の類似と觀念の聯絡とに依つて單語を最も合理的に暗記し易からしめたものである。之を繙けば語幹の意味は因より接頭語や接尾語の意義迄も暗々裡に會得できるのである。從つて約一萬の實用語を速に且つ容易に暗記し了へんと欲するものはB版を取るべく、初心者にして自己の單語帳代りに本書を使用せんものには却つてABC順のA版の方が便利である。基本語五千余に關係語四千余、この約一萬語は實用を旨として、選びに選んだ貴重の一萬語、五千の勞力を以て一萬の所得となる。之がA版の内容である。此の一萬語をそつくり其儘持つて來て語源學的配列に改めたのがB版の内容である
中尾啓太郎　井口連共著
東京市本郷區龍岡町　南山堂書店
振替口座東京六三三八番

最新刊
聖徒の面影
カノン・バアシー・デアマ著　前川眞二郎譯
聖徒！聖徒！あゝ聖徒！
人心の暗夜に輝く大星座！時代の大空にスパークする烈電！世紀より世紀へ、輝く大海原を駛く照らす燈臺！人類塊野を渡るゝ藝術潮流の岸に亂れ咲く紅雲の花！大陽基督には映する經界の諸遊星！清らかなれやその面影！
内容目次
聖徒オスワルド(ノーサムブリアの王)
聖徒チャッド(監督)
聖徒ボニフエース(獨逸の使徒)
聖徒ビスコップ(修道院長)
聖徒ダンスタン(カンタベリの大監督)
聖徒アルフエヂ(カンタベリの大監督)
聖徒エイダン(監督)
ブネレブルビード(修道士)
聖徒カスバート(監督)
聖徒エドモンド(王ニシテ殉教者)
聖徒エドワード(西國デフリンの王)
聖徒エドワード(英國の王)
四六判總カナ付　上製美裝　定價金八十錢
發賣元　東京市麻布區材木町二四　振替東京四一七四〇
取扱所東京府下池袋　全國基督教書店取次販賣
聖公會出版社　聖山莊

熟語本位
新式獨逸語カード
同志大教授　文學博士　川合貞一　金原三郎　共編
優美裝幀入1250枚
定價2圓60錢　送料.14
製本出來　内容見本(申込次第送呈)

カード式獨語學習の革命的新案成る
初級、中級時代にしつかり其基礎をつくることは獨逸語を學ぶ秘訣である。著者が此カードに期待するところは、單語、熟語の基本意義の理解と暗記を最も能率的ならしめ、學習者をして無益な精力消耗から免れしめんとするにある。使用は簡易、通學途上の數分間を此カードに割愛すれば知らず知らず實力がつくであらう。鑑賞せず愛用者たらんことを望望する。
特色　—單語熟語五千—
■單語數豐富なること
■單語の基本的意義を早く理解出來ること
■熟語本位につき一の單語より多くの文字を同時に學び得ること
■單語暗記の用に供せらるゝのみならず簡單な文章熟語の暗記を同時に行ひ得る便あり
■初級のみならず中級學習者にも大いに貢獻するところあり
發兌　金港堂書籍株式會社
東京神田今川小路　振替東京八八一五

社說

文化運動のために

1

昨年度の學園は華々しきスポーツをもつてデビューした。見よ、野球に、籠球に、月道に蹴球に——今や新學期のこゝ武藏野の學園は五月のへき空にさんとして躍いてゐる。そして殘された我等の使命はこれ等スポーツの輝かしい記錄と結んで、文化文化を建設しなければならない事がそれであるのだ。

學園に存在する數多の文化團體は正に張り切つた若々の新部員を迎へてヨリ充實した、靈と肉とを以て組織の下に、その文化建設へ向つて勇ましく進軍をそろへたのである。

2

文化運動よ！　嘗てまでも科學的な統制の下に、藝の如き自律性ばならないのである。しかし今、過去の文化運動のたどり來つた歷史を省みるならばたれしも各部活が緊密に結れてゐたとはいはれない、その能はもの、時、方所等が極めて漠然と分散的としかも斷片的にくんだれたそのため重的にまた質的に優秀な團體の集合は問題にはないとしても、比較的團結的に組織された部門の個團した事は充に歡迎されし所であつたのである。これに反して運動部の各團體はシーズンに入るといづれの部も一隊に猛然たる練習を開始し、その間、實を同じ、ほゞ緊密な連絡の下に行動して來たのである。今文化團體部がその新設運動のスターとなるに當んで第一に考へなければならない事は一定の期間で瞬力的に集團的に鳴うべきである。だがこれまで文化團體の犯して來た誤謬は運動部を等しく敵視した事である、運動部に關係する者はいづれも反動分子であると見なした事であることは根本的な間違でこの事は率直に認めなければならない我々は讃くまでもこれ等の運動部と共に行動すべきなのである。運動部及至は運動部員を直に反動とのみ解釋する事は敬虔不足も甚だしいものであるといはなければならない。

3

もちろん、他國の例で見られる如く、運動部及至はその部員が反動的行動をなす事もあるがそれは要するに運動部、部員に誤つて晉西分裂な集團的行動ではない事は明瞭な事である。とまれ、文化運動團よ、諸君の双肩に責はされた任務は重かつ大である。遠かに學内における諸狀勢を過觀分せ、きして、セクト主義を排除し輝くスポーツ立教の名とともに文化立教の名を樹上に掲げよう。

對同大競技大會を迎へ

昨年度より本學學友會の一大年中行事に加へられた對同志社大學學友會競技大會は、スポーツの淨化を企圖したに拠らず、スポーツの淨化は幾多の問題をひき起して不成功裏に終了したが、我々は今や旬余の後に今年度の同第二回大會を迎へて第一回の失敗より幾多の教訓を得、今年度こそ同大會が主言に則せる結果を修め得るならば、我々は第一回の失敗をこそ感謝すべきであらう。

2

「學生スポーツを學生の手へ」の合言葉の下に六大學野球リーグ戰の重鎮早稲田野球部の黴爛醜態は現下益々顯著化しつゝある學生スポーツに對する一大警鐘であり、眞の學生スポーツ樹立の絶叫びであると考へられる、然しながら我々はこの早大野球部醜態問題の原因を批判するはさておき、まづ今日の學生スポーツを導破する必要があると同時に來るべき第二回對同大との競技大會においては、大會を一部の大會委員にのみ一任して傍觀者の如き態度を繼して「學生スポーツは學生の手へ」の主張に我々學生大衆が大會の主觀者であることを忘れず、大會の發展について誤りを指摘し、批判して、學生大衆自身が問題の解決に當る意志を持すべきであり、より善き學生スポーツ建設は我々學生大衆各自の義務であることを忘れてはならない。

3

さて、昨秋の第一回大會の失敗の根據は那邊にあるか、競技の勝負を中心主義及財政上の管理が余りにも一部の委員によられた結果、一般の疑惑を招來した事でもあつたらふかもつとも學ばねばならぬ點は、總てが一部の委員に一任され一般學生大衆の無干渉であり、大會に對する無關心であつた事を指摘するべきではなからうか。要は學生大衆自身が問題の解決に一番強力なる輿論を擡げて、學生スポーツは學生の手への合言葉を掲げて躍進すべき時である。さすれば以上の幾多の結果は當然消滅する事が出來るであらうし、これこそ本大會の期待する方向であらう。

公認申請を一蹴され部外團體は惱む

各部の本年度豫算案を決定し學友會豫算會議終る

昭和七年度における學友會の全收入は萬五千八百九拾四圓七拾五錢でそのうち會則二十四條により、その一割を差引き本年度各部分割高は萬六百五圓七拾五錢であり前年度に比し參百八拾九圓九拾錢の增收である。

との報告があつた、これに對し松崎（弁護部）君起つて昨年度の增收金七百五拾六圓三十錢に比し本年度の增收金は學生の增加を反映して居ないのはどうしたのか？

と質問の一矢を放つたがものになら ず、たゞ有收金の分配をめぐつて各部委員の討論戰が展開されて遂に光川（庭球部）君から增收金全部を運動部系九部に分配する案が提出されこれに對し

松崎君　は文科團體の利害を代表して增收は藝術系統の運動團體にあん分さるべき性質のものであると說く、光川、松崎の論議の結果第二案が採擇され採決に入り滯く次の如く決定する

それに、運動部四十圓、ア式蹴球部六十圓二十錢網球部、ホッケー部八十圓、山岳部百圓の增收を見ることになつた、これに反し他の部は前年度豫算を踏襲することに滿場異議なく決定

これをもつて第四次學友會豫算委員會は何等の波瀾もなせず平穏裡に八時閉會した。尚部費は昨年度同樣本年度も納同の豫算は昨年度同樣本年度も納同志社大會費用に當ることに決定した

恒例の新入生歡迎會

本年度は中止

恒例による學友會主催の新入學員歡迎會は來る五月二十日本學食堂で挙行されるはずであつたが去る九日の學友會豫算委員會で本年度は歡迎會を中止して運動會にその費用をまわす事に決定した

哲學界の權威田中（王堂）氏逝く

知人の看護も甲斐なく去る九日遂に死去

本學及び早大文學部教授だつた田中王堂氏は呼吸病のため帝大病院入院中のところ去る九日夜八時十二分逝去したのかひなく遂に逝去した享年六十六

氏は教授としてよりも、寧ろ

評論　家としての王堂がより有名であり、又評論界、文壇にロマンチシズムを移入した第一人者であつた、夫人孝子女史は故靈祭子の姪で勞働運動の際は隨員として獄來したがその後健康すぐれず一時葉山で靜養してゐたが昨年末上京して間もなく帝大病院へ

入院　したものであつて同氏の死去は不振の哲學界の驚慎されてゐる（享年眞に逝ける王堂氏）

名士を迎へて講演葬

去る十六日時事講堂で

昨年不遇のうちにあつた田中王堂氏の遺に同氏の知人等の主催で講演葬といふ風變りな葬儀が去る十六日午後四時から時事講堂で行はれた。

杉浦本大學長、田中早大學長、鷹澤昌眞、平沼淑郎、桑木嚴翼、金子馬治、吉江喬松の各博士に早大及び本大學關係者故人の教へ子、慕ふ人々等參會者六百名餘に上り涙子未亡人

本學及び早大文學部教授だつた田中王堂氏は呼吸病のため帝大病院入院中のところ去る九日夜八時十二分逝去したのかひなく遂に逝去した享年六十六

氏は教授としてよりも、寧ろ

評論　家としての王堂がより有名であり、又評論界、文壇にロマンチシズムを移入した第一人者であつた、夫人孝子女史は故靈祭子の姪で勞働運動の際は隨員として獄來したがその後健康すぐれず一時葉山で靜養してゐたが昨年末上京して間もなく帝大病院へ

入院　したものであつて同氏の死去は不振の哲學界の驚慎されてゐる（享年眞に逝ける王堂氏）

雜誌部の宿願遂に葬らる

「立教文學」の獨立案學友會委員會で

學友會の豫算委員會である本年度の第四次學友會豫算委員會は來る廿五日午後三時より廿四番教室において開催される豫定であるが、本年度豫算分割に關して、去る九日の學友會豫算委員會で決定せる草案は同會に提出されて最後の決定されるが、

古株　一名を以て構成することゝなし、これによつて「立教文學」の面目刷新せんとするものである

同人は語る

右につき「立教文學」編輯同人の某君は曰く

委員會で獨立案が否決されたのは心外であるが「立教文學」が新聞學會から獨立して別個の會計部員を持たなければ充分な活動が出來ないことを學生大衆諸君は充分に諒解あつて絶對的な支持と同情とを以つて本誌の發展を援助して頂き度い過日發紙に「立教に作家なしと」の投書があつたがその一班は文化運動に

雜誌部の宿願遂に葬らる

「立教文學」の獨立案學友會委員會で

學友會の豫算委員會である本年度の第四次學友會豫算委員會は來る廿五日午後三時より廿四番教室において開催される豫定であるが、本年度豫算分割に關して、去る九日の學友會豫算委員會で決定せる草案は同會に提出されて最後の決定されるが、

古株　一名を以て構成することゝなし、これによつて「立教文學」の面目刷新せんとするものである

同人は語る

右につき「立教文學」編輯同人の某君は曰く

委員會で獨立案が否決されたのは心外であるが「立教文學」が新聞學會から獨立して別個の會計部員を持たなければ充分な活動が出來ないことを學生大衆諸君は充分に諒解あつて絶對的な支持と同情とを以つて本誌の發展を援助して頂き度い過日發紙に「立教に作家なしと」の投書があつたがその一班は文化運動に

鳥居・井野兩氏の大講演會

來る廿六日史學會で

史學會では史學同好會と共同主催で來る五月二十六日午後二時十分から第十五番教室において、考古學の權威鳥居龍藏博士を招聘して講演會を開催する同博士は「歷史上よりみたる滿蒙」なる題下に目下我國に重大關係を有する滿蒙を歷史的に考察して滿蒙に對する吾人見解について

これに引續き來る三月廿日午後五時より大日本中料編纂官井野邊茂雄氏の「明治神祇の神靈神」と題する講演會を行ふ、尚六月八日後の第

冷艷な學友會が頂えてよいものだと嘆へる「立教文化の建設」はオール立教ボーイの双肩にかゝつて固り新興雜誌部の求めてゐるものは決して「立教文學」の獨立案を通過した、尚第三番目には史學科生の定期例會として研究會を開く豫定である

史學界に誇る「史苑」の第七卷第三號は大森金五郎氏の「源頼朝征夷大將軍就任について」細川藤市氏の「鎌倉時代考」市村瓚次郎氏の「鎌倉時代考」市村瓚次郎氏の「金閣寺の敎團組織」及び田中氏の「歷史解釋の前提に關する一考察」等の內容を盛つて今月末日に發行されるが史學愛好の學徒には見逃せないものである

哲學界の權威田中（王堂）氏逝く

知人の看護も甲斐なく去る九日遂に死去

杉浦本大學長、田中早大學長、鷹澤昌眞、平沼淑郎、桑木嚴翼、金子馬治、吉江喬松の各博士に早大及び本大學關係者故人の教へ子、慕ふ人々等

參會者六百名餘に上り涙子未亡人

就職千秋樂

贏得た六割

殘された四割は何處

★…一九二八年卓來打ち續ける忍慌の風はみなれるその手をゆるめはしない、行くべき最後のところまで追ひやられた資本主義組織がアッショによつて打破せられなければならない運に不運續く一九三三年の就職戰に向つて勇敢に戰ひ抜いた本學百四十三名の可憐な就職戰士の上に……來して山の出る樣な

牛歲　の就職は報ひられたか？

★…本日まで決定した就職者數は本紙調査締切まで、調査によると、本年度卒業生百四十三名に對する五十六パーセントの率を示し八名が決定した

坂口會長の講演は六月中旬に一般學生の參加を得て大々的に催すはずである

ナショナル・シティ・バンク（三）神奈川縣工・東京陸軍・朝鮮銀行・不動貯蓄（各一名）東洋生命（五）東洋火災（二）日本生命・明治生命・日清生命・愛國生命・千代田生命・三井生命・安田生命・東京火災・富徵兵（各一名）牧師（六）聖アンデレ同胞會・仙台堀合會（各一名）大學助手・岩田女學校・立教中學・平安女學院（各一名）三菱（二）白木屋（三）松坂屋・松屋（各一名）東京朝日・大阪朝日・時事新報（各一名）スワンデビンカンパニー・橫濱貿易（各一名）貿易商（二）札鑛（二）東京鐵道局・觀光局（各一名）カナダ公使館・東京市社會局・土木局・郵電局・旭ガラス・三好鐵工所・日本セメント・

愛子未來子さんも出席、矢澤うた子さんの挨拶等あり、午後七時からは杉森孝次教授、矢澤博士、松澤江、小島本學教授等の哲學講演があり、故人をしのびつゝ盛大裡に閉會した

杉森孝治郎氏後任に就任か

田中王堂氏逝いてのち哲學の後任教授は一般學生から注目されてゐるが故務科の意向によると杉森孝治郎氏が就任するらしい同氏は本學別から新らしく哲學及宗教科の倫理をたん任してゐる早大國語の教授であり故王堂氏とも特に親交があり哲學科方面でも後任教授の呼聲が高い

★…今年の就職問といつた所で依然月につくものは保險會社への就職者で百四十三名の卒業者に對して一〇パーセントを示してゐるがこれは三四年來の低調である比して一九パーセントを示してゐるこれは三四年來の低調である

凱歌

をあげた就職戰の勝兒はなんといつても千六百の志願者中から十名を採用した東京朝日への就職者大島榮治君であつた

★…五月に入つて採用申込もピッタリ途絶へたので、さしも熱烈を極めた就職戰も一まづ一段落をつけた、かくて殘された六十三名の未就職者よどこへ行くのか？

就職座談會

學年毎に開催

學生へ向つて、就職に關する實情を詳細説明及びの為昨年人事課の主唱で設けられた就職座談會、本年度も去る十一、二日學部一、二年同十九日學部三年各々ラ選理、學長、根岸人事課長等出席して行はれた

效果

的な活動を見せこのところ弁論部大童の勢力振りを發揮してゐる

弁論部の計畫發表

部員は、總て、一部の委員に一任され一般學生大衆の無干渉であり、太會に對する無關心であつた事を指摘するべきではなからうか。要は學生大衆自身が問題の解決に一番強力なる輿論を擡げて、學生スポーツは學生の手への合言葉を掲げて躍進すべき時である。さすれば以上の幾多の結果は當然消滅する事が出來るであらうし、これこそ本大會の期待する方向であらう。

學園に存在する數多の文化團體は正に張り切つた若々の新部員を迎へてヨリ充實した、靈と肉とを以て組織の下に、その文化建設へ向つて勇ましく進軍をそろへたのである。

2

文化運動よ！　嘗てまでも科學的な統制の下に、藝の如き自律性ばならないのである。しかし今、過去の文化運動のたどり來つた歷史を省みるならばたれしも各部活が緊密に結れてゐたとはいはれない、その能はもの、時、方所等が極めて漠然と分散的としかも斷片的にくんだれたそのため重的にまた質的に優秀な團體の集合は問題にはないとしても、比較的團結的に組織された部門の個團した事は充に歡迎されし所であつたのである。これに反して運動部の各團體はシーズンに入るといづれの部も一隊に猛然たる練習を開始し、その間、實を同じほゞ緊密な連絡の下に行動して來たのである。今文化團體部がその新設運動のスターとなるに當んで第一に考へなければならない事は一定の期間で瞬力的に集團的に鳴うべきである。だがこれまで文化團體の犯して來た誤謬は運動部を等しく敵視した事である、運動部に關係する者はいづれも反動分子であると見なした事であることは根本的な間違でこの事は率直に認めなければならない我々は讃くまでもこれ等の運動部と共に行動すべきなのである。運動部及至は運動部員を直に反動とのみ解釋する事は敬虔不足も甚だしいものであるといはなければならない。

3

もちろん、他國の例で見られる如く、運動部及至はその部員が反動的行動をなす事もあるがそれは要するに運動部、部員に誤つて晉西分裂な集團的行動ではない事は明瞭な事である。とまれ、文化運動團よ、諸君の双肩に責はされた任務は重かつ大である。遠かに學内における諸狀勢を過觀分せ、きして、セクト主義を排除し輝くスポーツ立教の名とともに文化立教の名を樹上に掲げよう。

對同大競技大會を迎へ

昨年度より本學學友會の一大年中行事に加へられた對同志社大學學友會競技大會は、スポーツの淨化を企圖したに拠らず、スポーツの淨化は幾多の問題をひき起して不成功裏に終了したが、我々は今や旬余の後に今年度の同第二回大會を迎へて第一回の失敗より幾多の教訓を得、今年度こそ同大會が主言に則せる結果を修め得るならば、我々は第一回の失敗をこそ感謝すべきであらう。

2

「學生スポーツを學生の手へ」の合言葉の下に六大學野球リーグ戰の重鎮早稲田野球部の黴爛醜態は現下益々顯著化しつゝある學生スポ

自作持寄の定期例會

躍進の劇研

昨年度の劇研究會は新入生を迎へて今學期最初の戲曲研究會を十六日午後六時より雜司谷教室において開催し、新入生の自作を持寄りの研究會を開いた

この日は、新入生の自作の戲曲を持寄り研究會を開いた

商工研究の實地見學

商工研究會は去る十二日午後二時より十五番教室に於て根岸敎授出席の下に帝都製藥株工場見學に關する座談會を開催した、引續いて翌十三日午後より同盟會員飯川實、井新專君の引率の下に全會員明治製藥株式會社工場を見學したが從來と異つて、前日に座談會を開き座談會を得てゐるだけに大いに得る所があつた

引續き六月に入つては麗部時計手形交換所、三越商品陳列所、野田醬油工場等を見學するが今後の見學には前日に必ず見學工場の座談研究會を開きその効果を百パーセントに上げるべく又

るものは部系と座談の增加と最後に學生大衆諸君の支持だ我々同人はもう心から諸君の理解と同情とをお願ひする

圖書館大會に濱田氏出席す

第廿六回全國圖書館大會は去る十日より四日間にわたり上野科學博物館において開催され本學からは司書濱田敬一氏が代表して出席した同大會では圖書館

行政　に關する種々の意見が具陳されたが殊に中央教育學圖書館から

一年間の行方不明圖書數及び貸切取の有無並にこれが處罰方法に關する御教示を得たし

との提議あり一般の注意と興味を引き多くの意見が出たがそのうちでも基督教代表の如きは處罰方針として不正學生の圖書館出入禁止及び

放校　せよ

との意見を述べて注目の的となつた

御茶濱氏司書は去る十八日午後一時より池袋ビル樓上で開かれた北豐島郡圖書館協會業城北聯會の席上「日本全出版物紹介所開設を提唱」なる題名の下に氏

『地藏經由來』を再び上演

四大學劇競演會に本學英語會で

來る六月十日午後六時から日本青年館において早・慶・商・本學の四大學劇競演會が開催されるが本學部では久米正雄氏

原作　の「地藏經由來」を上演する「地藏經由來」の配役は既に決定しかづくりの學生

優はそれぞれ台詞と所作の研究に精進してゐる、今年の同大會には

もつとも優秀な演技を見せた大學

に本紙が立教文化運動につきアンケートを發して以來「立教文學」編輯同人間に新雜誌學會から

分離　して獨立部設立の氣運が漲ぎり立教文學とは別に文化運動の

反對に遭ひ折角の獨立案も遂に葬り去られるに至つた、この報を

接受　せる「立教文學」編輯同人は場所柄を車はたがこのことあるを豫想して同部を縮樣的に變動する學生の手によつて實現するの方針を以つて強硬に新入部員と共に奮闘の結果を以つて滿場一致で決定せる草案は同會に提出されて最後の決定されるものであるとの報告を受けた

同人は語る

委員會で獨立案が否決されたのは心外であるが「立教文學」が新聞學會から獨立して別個の會計部員を持たなければ充分な活動が出來ないことを學生大衆諸君は充分に諒解あつて絶對的な支持と同情とを以つて本誌の發展を援助して頂き度い過日發紙に「立教に作家なしと」の投書があつたがその一班は文化運動に

『地藏經由來』を再び上演

四大學劇競演會に本學英語會で

來る六月十日午後六時から日本青年館において早・慶・商・本學の四大學劇競演會が開催されるが本學部では久米正雄氏

原作　の「地藏經由來」を上演する「地藏經由來」の配役は既に決定しかづくりの學生

優はそれぞれ台詞と所作の研究に精進してゐる、今年の同大會には

もつとも優秀な演技を見せた大學

に本紙が立教文化運動につきアンケートを發して以來「立教文學」編輯同人間に新雜誌學會から

分離　して獨立部設立の氣運が漲ぎり立教文學とは別に文化運動の

反對に遭ひ折角の獨立案も遂に葬り去られるに至つた、この報を

接受　せる「立教文學」編輯同人は場所柄を車はたがこのことあるを豫想して同部を縮樣的に變動する學生の手によつて實現するの方針を以つて強硬に新入部員と共に奮闘の結果を以つて滿場一致で決定せる草案は同會に提出されて最後の決定されるものであるとの報告を受けた

同人は語る

委員會で獨立案が否決されたのは心外であるが「立教文學」が新聞學會から獨立して別個の會計部員を持たなければ充分な活動が出來ないことを學生大衆諸君は充分に諒解あつて絶對的な支持と同情とを以つて本誌の發展を援助して頂き度い過日發紙に「立教に作家なしと」の投書があつたがその一班は文化運動に

「おくれた英米文學」近々發賣

張り切つて

英文學會では「英米文學」第三號の發行につき同人大勢で編輯中だが遅くも六月上旬には上梓、發行されるが同誌には浦口文治氏の「ベーコンの觀察法とシエクスピヤとの觀察」及び高田彬氏の「文學史の問題」をはじめ明治より明治に移本義氏の「ストレンチ・インタールード」等の論文があり充分に誇るものである尚「英米文學」の編輯で到れてゐた英文學會月刊は近い中に發行される

菅氏の講演弁證法神學

近く哲學會で

哲學會では本學明治初の偉人を來る五月一旬弁證法神學と題して菅原吉氏の講演會を開催する事に決定した

同先に同會で發行された哲學パンフレット第五輯には「青年期の理想」と題して青年期に於ける心理に就いての興味ある研究が牛島義友氏に依つて面白く平易に發表されてゐる

販賣研究會が見學と講演會

本學販賣研究會では新入會員歡迎會を去る十四日セントポール上で開催した、その席上同研究會では、本年度に於る新しい試みとして月二回にわたり販賣術、廣告術に關する講演會及び見學を行ふ豫定でその第一回を來る六月初旬各就職社見學及び百貨店協會の伊藤重次郎氏の講演會を開く事に決定した

時間空間

學友會豫算會議、往時の風波も見ず、前年度豫算で平穏裏に終了。だが故意とはなしに心ぶしいのは我まゝか。

×

第二回對同大競技大會近し。今年こそかつちりゆかうぜ。

×

有料ゲームは無料廃止、異議なし これこそ淨化の第一歩だ。

×

鳴かず飛ばずの文化運動泣かされるまで、飛ばされるまで待たうとでもいふのか。

×

學園がルンペン學園それが諸君の未來の姿なんですが。いやでせうね？

×

本紙支持の聲、鬼畜聞に起る。我我は學生諸君の支持をこそ希望する。

のうん會を開けて講演した

弁論部の計畫發表

部員は、總て、一部の委員に一任され一般學生大衆の無干渉であり、太會に對する無關心であつた事を指摘するべきではなからうか。要は學生大衆自身が問題の解決に一番強力なる輿論を擡げて、學生スポーツは學生の手への合言葉を掲げて躍進すべき時である。さすれば以上の幾多の結果は當然消滅する事が出來るであらうし、これこそ本大會の期待する方向であらう。

學園に存在する數多の文化團體は正に張り切つた若々の新部員を迎へてヨリ充實した、靈と肉とを以て組織の下に、その文化建設へ向つて勇ましく進軍をそろへたのである。

2

文化運動よ！　嘗てまでも科學的な統制の下に、藝の如き自律性ばならないのである。しかし今、過去の文化運動のたどり來つた歷史を省みるならばたれしも各部活が緊密に結れてゐたとはいはれない、その能はもの、時、方所等が極めて漠然と分散的としかも斷片的にくんだれたそのため重的にまた質的に優秀な團體の集合は問題にはないとしても、比較的團結的に組織された部門の個團した事は充に歡迎されし所であつたのである。これに反して運動部の各團體はシーズンに入るといづれの部も一隊に猛然たる練習を開始し、その間、實を同じほゞ緊密な連絡の下に行動して來たのである。今文化團體部がその新設運動のスターとなるに當んで第一に考へなければならない事は一定の期間で瞬力的に集團的に鳴うべきである。だがこれまで文化團體の犯して來た誤謬は運動部を等しく敵視した事である、運動部に關係する者はいづれも反動分子であると見なした事であることは根本的な間違でこの事は率直に認めなければならない我々は讃くまでもこれ等の運動部と共に行動すべきなのである。運動部及至は運動部員を直に反動とのみ解釋する事は敬虔不足も甚だしいものであるといはなければならない。

3

もちろん、他國の例で見られる如く、運動部及至はその部員が反動的行動をなす事もあるがそれは要するに運動部、部員に誤つて晉西分裂な集團的行動ではない事は明瞭な事である。とまれ、文化運動團よ、諸君の双肩に責はされた任務は重かつ大である。遠かに學内における諸狀勢を過觀分せ、きして、セクト主義を排除し輝くスポーツ立教の名とともに文化立教の名を樹上に掲げよう。

對同大競技大會を迎へ

昨年度より本學學友會の一大年中行事に加へられた對同志社大學學友會競技大會は、スポーツの淨化を企圖したに拠らず、スポーツの淨化は幾多の問題をひき起して不成功裏に終了したが、我々は今や旬余の後に今年度の同第二回大會を迎へて第一回の失敗より幾多の教訓を得、今年度こそ同大會が主言に則せる結果を修め得るならば、我々は第一回の失敗をこそ感謝すべきであらう。

2

「學生スポーツを學生の手へ」の合言葉の下に六大學野球リーグ戰の重鎮早稲田野球部の黴爛醜態は現下益々顯著化しつゝある學生スポ

自作持寄の定期例會

躍進の劇研

昨年度の劇研究會は新入生を迎へて今學期最初の戲曲研究會を十六日午後六時より雜司谷教室において開催し、新入生の自作を持寄りの研究會を開いた

この日は、新入生の自作の戲曲を持寄り研究會を開いた

商工研究の實地見學

商工研究會は去る十二日午後二時より十五番教室に於て根岸敎授出席の下に帝都製藥株工場見學に關する座談會を開催した、引續いて翌十三日午後より同盟會員飯川實、井新專君の引率の下に全會員明治製藥株式會社工場を見學したが從來と異つて、前日に座談會を開き座談會を得てゐるだけに大いに得る所があつた

引續き六月に入つては麗部時計手形交換所、三越商品陳列所、野田醬油工場等を見學するが今後の見學には前日に必ず見學工場の座談研究會を開きその効果を百パーセントに上げるべく又

るものは部系と座談の增加と最後に學生大衆諸君の支持だ我々同人はもう心から諸君の理解と同情とをお願ひする

圖書館大會に濱田氏出席す

第廿六回全國圖書館大會は去る十日より四日間にわたり上野科學博物館において開催され本學からは司書濱田敬一氏が代表して出席した同大會では圖書館

行政　に關する種々の意見が具陳されたが殊に中央教育學圖書館から

一年間の行方不明圖書數及び貸切取の有無並にこれが處罰方法に關する御教示を得たし

との提議あり一般の注意と興味を引き多くの意見が出たがそのうちでも基督教代表の如きは處罰方針として不正學生の圖書館出入禁止及び

放校　せよ

との意見を述べて注目の的となつた

御茶濱氏司書は去る十八日午後一時より池袋ビル樓上で開かれた北豐島郡圖書館協會業城北聯會の席上「日本全出版物紹介所開設を提唱」なる題名の下に氏

『地藏經由來』を再び上演

四大學劇競演會に本學英語會で

來る六月十日午後六時から日本青年館において早・慶・商・本學の四大學劇競演會が開催されるが本學部では久米正雄氏

原作　の「地藏經由來」を上演する「地藏經由來」の配役は既に決定しかづくりの學生

優はそれぞれ台詞と所作の研究に精進してゐる、今年の同大會には

もつとも優秀な演技を見せた大學

に本紙が立教文化運動につきアンケートを發して以來「立教文學」編輯同人間に新雜誌學會から

分離　して獨立部設立の氣運が漲ぎり立教文學とは別に文化運動の

反對に遭ひ折角の獨立案も遂に葬り去られるに至つた、この報を

接受　せる「立教文學」編輯同人は場所柄を車はたがこのことあるを豫想して同部を縮樣的に變動する學生の手によつて實現するの方針を以つて強硬に新入部員と共に奮闘の結果を以つて滿場一致で決定せる草案は同會に提出されて最後の決定されるものであるとの報告を受けた

同人は語る

委員會で獨立案が否決されたのは心外であるが「立教文學」が新聞學會から獨立して別個の會計部員を持たなければ充分な活動が出來ないことを學生大衆諸君は充分に諒解あつて絶對的な支持と同情とを以つて本誌の發展を援助して頂き度い過日發紙に「立教に作家なしと」の投書があつたがその一班は文化運動に

ふるほんや
古本・和本・洋本
しゃれ本・ちん本・ぎゝ・
東京・池袋一〇八六
赤春堂

★星名刺
立教大學新聞學會御用
池袋　太田印刷所

一皆様の
一九三二年型の
喫茶とお食事
ミカサ
丁横茶歇

SPECIAL Service
紅茶◆コーヒー◆ケーキ付
SALON ALPHA

リポナ
柳そよそよ心は浮いて
青葉に躍る若人の血
夕べ夕べは風のおとずれ
朝な朝なに生命みなぎり
夢みる丘の白い鈴蘭
プロムナードのほがらかさ
燃る生命はナポリより
朝な朝なに幸は胸より
喫茶食事
上階
麻雀一階下

喫茶
ルーム完備
ミレス
池袋師範横

文房部
立大マーク入ノート
新種取揃へました
初夏の御部屋を飾る
によきペナント……
喫茶部
喫茶と輕いお食事は
立教堂
立大正門前

支那料理
酒銘
褒紋正宗
支那酒各種
菊水
豐島師範際
電大塚三〇八五

立大の制帽を作る店
青美堂帽子店
(修理敏速)池袋駅西口豐島師範前

靴！靴！靴！
靴の御用は是非!!
加藤靴店
池袋豐島師範表通
電話大塚(86)二九三八番

美津濃の靴と文具

御高眞は定評のミユキへ
素人寫眞無料指導
小型カメラ
高級寫眞ミユキ

再び文化團體に！

力強き立教文化の建設！立教千余の學生諸君、今こそ足音高く建設のスタートを切らう、傳統を誇る都下六大學リーグも早大野球部の自主的な改革の聲に波紋の一石を投ぜられ、殘る五大學に依て學生スポーツの興業化を排撃して新しく起ち上つた、親愛なる立教學生諸君！もう一度學内の文化諸團體を再認識せよ、諸君の眼に映ずる各諸團體の姿は一樣に根本的な經濟問題に行き惱んでゐるのだ加之これ等諸團體は諸君の限りなき熱情を期待して理解ある諸君の參加を今か今かと待つてゐるのだ、ゆるぎない運動各部の活動とともに文化諸團體の効果的な活動は一に諸君の手に握られてゐるのだ、混沌より統一へ！母校に捧ぐる我等の感激は奔騰する、千余の學生諸君立教文化の建設はたゞ諸君の大衆的參加と無限の後援に依つて、經濟問題を解決しなければならないのだ、こゝに始めて各團體の積極的な活動の實を擧げ得るのだ、固く腕を組まう、勇敢に建設運動のために武裝しろ！

部室も金もなく 中風に惱む雜誌部

「立教文學」は年三回にしても 鼻意氣は荒いもの

昨年、活潑に學内の文藝運動に盡した雜誌部は、唯一の機關誌「立教文學」を五回まで發行したその結果、今年度は赤字のため如何にしても三回以上發行する事は出來ない狀態で今學期は二十數そこそこの發行に埋收を見たがこれとても瀕死に水の樣なもので全くの中風狀態である、商公認團體の外に、部外團體として活躍してゐる文化團體等は全く金の出どころに困つてゐるしそれに加へて何等部室も持たない彼等は費用の下宿から下宿へ、喫茶店へと點々とルンペンの樣な有樣で集中的に運動しやうと するには何としても適當な部室の必要を痛感してゐる、今後積極的に活動して行くにはどうしても、この財源に余裕をもたせ、活動の中心となる部室を作らなくてはならないのである

文化運動打診

各人の思想を有機的に結べ

◇岡倉英文科長談

文化方面の事はその根底において思想といふものがあつてそれが人々の核心に觸れてゆくもので表面的にはスポーツのやうにあらゆる階級の人を一時的に熱狂の興奮狀態に導くといふ風には行かないが同一的な強固の思想をもつた人の心が互に硬く結びつけられてゆくとき非常に大きな力となつて現れてくるものであることは決してリーグの組織を改善するとかいふ風に簡單には行かない、立教の文化運動が振はないといふのもその歸趨に迷ひ混沌としてゐるためであらうが各人の腦底に擡まれた思想といふものが外見と有機的に結合されてゐないからであると思ふ

追詰られた文化團體

番匠谷教授談

立教の文化團體が運動部に比べて振はないといふことに就いては内容と性質を異にしてゐるから同一に論ずる事は出來ない問題でざうと云ふ職的にいへば第一には財源問か考へられる、限りある財源の中に思ひきり飛躍の嚮々しさを盛り出來ないが團體に基礎を築きつつあるのが現狀であるだから五年三で勝つたとか負けたとか表面上には數字的に表れなくとも質的にいへば或ひはすぐれてゐるかもしれない、そして又文化團體本來の本質について考へるなら學内一般に文化運動に對する熱意が非常に欠乏してゐる一般の傾向が支持といふものがなくては立派の文化は望まないといふ事は明かな事である從來傳統的に關つこに頂やられてゐた文化團體をもつと理解と熱意をもつて見直すことが必要であると思ふ

籠球部脫退組が近く眞相發表か

依然兩者の反目は續く

籠球部部内改革を叫んで決然と去つた脫退選手十八名はその後も神田Y・M・C・Aで一週三日間練習を續けてゐるが、いまゝでに成城高校・イーグル・蹴球等と五回の戰ひを交へ五戰五勝いふ全勝の輝かしい記錄を殘した

潑剌 なる意氣は第一軍より三軍までも維持してゐる

不滿 脫退選手側では事件し紛糾をパンフレットとして、廣く學生諸君に對して理解ある協力を求めるはずである

覇權を目指し本學も參加 全國高專籠球選手權大會へ

大日本籠球協會主催の第二回全國高專籠球選手權大會は本日より三日間市立第一中學校コートにおいて開催されるが參加校は二十一の多きに上りいれも覇權を目指して奮發そろひで實力伯仲した今日果して覇權がいづこへ行くかが今だこゝろさんとして驚嘆を禁ずる狀態で本學は不戰一勝後波亂のない限り四回目に決勝戦を行ふ事になる簡明籠球團體戦試合の去る二十四日に行はれ本學豫科對大學豫科戦は三十七—三十三で二十七日の對慶大豫科戦は四十六—三十七でいづれも本學の勝利に終つた

恒例の演奏會

來る五日本學食堂で

來月五日午後七時から普通部講堂のもとに春季演奏會が本學食堂において開催されるが當日の演奏曲目はビゼの「アルルの女」中の「アランドーレ」ベートベンのコリニッヒ・ステファン」ドボルザークの交響樂中の五番の第二楽章、他にマーチを二つ加へる簡樂月十六、十七日に開かれる對同志社大會には以上曲目の他に二三殖加して他部に劣らない好成績をあげようと目下猛練習中

初夏・潑剌の健康美 對同大競技決定す

有料ゲームは斷然廢止で

昨年度より學友會の一大年中行事に加へられた本學對同志社大學學友會野球大會の今年度開催は、既報の如く六月中旬の豫定で兩學友會の大會代表委員が寄々協議中であつたが、去月二十一日の本學學友會委員會において

ほゞ 次の如き具體的な決定を見るに至つた、即ち、昨年度の大會が無勝負に終了したとはいへ、これを無勝負大會となせるを遺憾とし、改めて秋季に再びこれを第一回大會として本年度の大會を第二回大會となす事に一致し、大會費用は、同志社側より千六百圓、本學側より千四百圓を各々支出し三千圓を以て大會を行ふべく、昨年度の失敗に鑑み

鑑み 學友會の演奏會をのぞく外各團体の有料ゲームを斷然廢止し、他社復の交渉を除く外本年度の會計は同志社側に一任する

歸京 の豫定であるが、以上は近日中に同大側の豫答によつて最後の決定を見るのみに止まりその結果は下人員の上に豫分の相違を見るもほゞこのまゝの決定を見るに至るであらう。因に大會中一般學生の授業は適當繰り下である

對同大馬術部と競技會暴行 馬術部では六月中旬開かれる同志社對抗競技大會に先立ち單獨に同志社馬術部と對抗競技を暴行する

圖書館を飾る 「閑庭春寂」

杉本姿水畫伯寄贈

先月末より本學圖書館教授室の壁に美麗な大額が飾られて圖書館利用學生の眼を喜ばしてゐるがこれは伊藤重次郎教授の友人松本姿水畫伯の寄贈になつた物であるが同畫伯の寄贈になつた物であるが同畫伯について伊藤教授は語つた「姿水畫伯とは十年間も交際してゐる親友を開いた友人で同君は帝展に精選し、今では無鑑査員だ今回同君の好意で圖書館に寄贈してもらつた、畫は「閑庭春寂」と題した日本畫です」

岡倉氏歸朝 歡迎會開催 英文學會においては先般歸朝された岡倉英文科長の歡迎會を催すはずなるも目下同教授は各種の會合のため多忙なる故期日は未定である、尚新學會員の歡迎會も同日開催される

街頭進出で氣勢を上げる 小型映畫研究會

去る八日午後一時より、日比谷公會堂において、開催された「母の日」大會の司會者たる本學教授村尾好一氏は、同會の發展に歴史の一頁を飾るべき映畫を加筆し、それには本學の小型映畫研究會の躍進を意となし、これが撮影を同研究會に依嘱して來たが財政難等のため不可能だつた同研究會の充分熟慮せる技能を學期外に發揮するの決意を得て去る數名の部員が出張し同會を撮影、十日夜閉會後は日比谷公會堂、外務省、商科三年在學の鈴木新一君は雑誌「郷土産業研究論文」と題せる論文懸賞募集に同君の郷土産物たる「狭山茶」の研究を始め郷内ニューヨーク遠征事そのほか多數の日米名の士が出席しまれに見る盛會を以て終つた

結成 する高岡である、尚、普通部の先輩西田鐵天氏の作になる「ラ・ファザー・パーブルアンドゴールド」はすでに當局の認可を得てゐるので機會をみてこれを近く學生に發表する

移動 撮影を皇軍完成して氣勢をあげた

尚十五日には神奈川の依頼を受けて「日蓮學校」といふ題目で小品ものを撮影した

鈴木新一君當選の譽 經濟知識の懸賞論文に

起ちあがつた文化諸團體

▼上手に歩いて下さいな

◇春だ！春だ！と人も大も浮かれてゐる中に本學は遂に緑の夏にいるところだ、各物の六大學リーグ戦も、その半ばに波紋の一石を投ぜられ、急カーブを畫いて、眞の學生スポーツへとやつと立戻る方向轉換をした、三二年度の學園は總て再改編の時かも知れない、先駆本學文化團體のためにアピールした訳者はまづそれ等の諸團體をのぞき回つて見た

もつと金がほしい…… 何といつても雑誌部は良れなものの……今學期から正式に學友會の一部に加入しやうとしたんだが、それも出來ずやつと二十六七圓貰ひ增へただけで昨年は無理をして「立教文學」を年五回發行したんだが、もとより大して金もないところだつたんで、たうとう借金で首がまわらなくなつてしまつた、仕方がないので今年は三回よりより發行する事が出來ない有樣だ、それでも「量より質だと逐ひより編りを飛いて部員のさては委員の大改革を斷行した、まあこれで首になつた、幽霊部員もあつたんだが、普通の會社なら「首切り經費節減」と行くところかも知れない何にしても彼等のこの意氣が立教文化の建設に力強い足跡を殘すだらう——

動中の靜か 辯論部の人 何時でも曲者扱ひにされるのは何といつても弁論部だらう、水色のカーテンを張つて一寸見たところ、いと物靜かな同部の部室をノックすれば、物をいはずに戸を開けた御仁「君はイデオロギーは持つてゐるか？」とでもいひそうな顔に、記者は思はず「成程ネ……」と感心した、机の上には「敗遺」中央公論」はいはずもかな……來るべき同志社學友會には五人の弁士を送つて、國東見のために、熱意を吐き、その研ぎ刀で今度は東北海道へ遠征だそうだ、しかし弁論部の人間といへばだれでも角あはを飛ばしてガナリたがるものと想像するが、どうして實際の彼等は半の知き紳士だ、「どんな無口が……」と實は記者が思つたんだ、これこそ勇中の禪、眞の弁論家から知れない、眠れる獅子も永久に眠らずか、今愛する一行は十一日直に民主黨のボス・スミス氏をエムパイア・ステート・ビルに訪問した、本學がミクションスクールでありかつ又今迄の渡米軍中もつとも

技量 が勝れてゐるといふ點で各方面より強烈な人氣を博してゐる在米邦人の某氏は曰く本國から色々な種類の人達が滞山こちらへ來られますが日米親善を計り一般の人々に好感を與へるのは何といつてもスポーツ特に野球ですこの度の立教野球軍はこの點からいつて紳士的態度と眞のスポーツ・マンであるため最も善い印象を與へて居る樣です

招待 午後十一日正午は日本クラブ主催の午餐會にされ間夜にはタウンホールにおけるスポーツマンシップ・ブザーフット主催の大歓迎會に出席した主催者側には野球界の大家ホーム・ラン王のベーブルース、陸上競技界のゲーリック

グリークラブは唱ふところ 學園に年後の光が紅に射す頃、卿の二階にフラフラと吸ひ込まれた、集まつてゐる者は十數名、オルガンの伴奏で、歌を唄つてゐる、近いうちにレコードに吹き込むか、もとより大して金もないところだつたんで、たうとう借金で首がまわらなくなつてしまつた、仕方がないので今年は三回より發行する事が出來ない有樣だ、それでも「量より質だと逐ひより編りを飛いて部員のさては委員の大改革を斷行した、まあこれで首になつた、幽霊部員もあつたんだが、普通の會社なら「首切り經費節減」と行くところかも知れない何にしても彼等のこの意氣が立教文化の建設に力強い足跡を殘すだらう——

動中の靜か 辯論部の人 何時でも曲者扱ひにされるのは何といつても弁論部だらう、水色のカーテンを張つて一寸見たところ、いと物靜かな同部の部室をノックすれば、物をいはずに戸を開けた御仁「君はイデオロギーは持つてゐるか？」とでもいひそうな顔に、記者は思はず「成程ネ……」と感心した、机の上には「敗遺」中央公論」はいはずもかな……來るべき同志社學友會には五人の弁士を送つて、國東見のために、熱意を吐き、その研ぎ刀で今度は東北海道へ遠征だそうだ、

グリークラブは唱ふところ 學園に年後の光が紅に射す頃、卿の二階にフラフラと吸ひ込まれた、集まつてゐる者は十數名、オルガンの伴奏で、歌を唄つてゐる、近いうちにレコードに吹き込むか、もとより大して金もないところだつたんで、たうとう借金で首がまわらなくなつてしまつた、仕方がないので今年は三回より發行する事が出來ない有樣だ、それでも「量より質だと逐ひより編りを飛いて部員のさては委員の大改革を斷行した、まあこれで首になつた、幽霊部員もあつたんだが、普通の會社なら「首切り經費節減」と行くところかも知れない何にしても彼等のこの意氣が立教文化の建設に力強い足跡を殘すだらう——

グリークラブは唱ふところ 學園に年後の光が紅に射す頃、卿の二階にフラフラと吸ひ込まれた、集まつてゐる者は十數名、オルガンの伴奏で、歌を唄つてゐる、近いうちにレコードに吹き込むか、もとより大して金もないところだつたんで、たうとう借金で首がまわらなくなつてしまつた、仕方がないので今年は三回より發行する事が出來ない有樣だ、それでも「量より質だと逐ひより編りを飛いて部員のさては委員の大改革を斷行した、まあこれで首になつた、幽霊部員もあつたんだが、普通の會社なら「首切り經費節減」と行くところかも知れない何にしても彼等のこの意氣が立教文化の建設に力強い足跡を殘すだらう——

動中の靜か 辯論部の人 何時でも曲者扱ひにされるのは何といつても弁論部だらう、水色のカーテンを張つて一寸見たところ、いと物靜かな同部の部室をノックすれば、物をいはずに戸を開けた御仁「君はイデオロギーは持つてゐるか？」とでもいひそうな顔に、記者は思はず「成程ネ……」と感心した、机の上には「敗遺」中央公論」はいはずもかな……來るべき同志社學友會には五人の弁士を送つて、國東見のために、熱意を吐き、その研ぎ刀で今度は東北海道へ遠征だそうだ、

グリークラブは唱ふところ 學園に年後の光が紅に射す頃、卿の二階にフラフラと吸ひ込まれた、集まつてゐる者は十數名、オルガンの伴奏で、歌を唄つてゐる、近いうちにレコードに吹き込むか、もとより大して金もないところだつたんで、たうとう借金で首がまわらなくなつてしまつた、仕方がないので今年は三回より發行する事が出來ない有樣だ、それでも「量より質だと逐ひより編りを飛いて部員のさては委員の大改革を斷行した、まあこれで首になつた、幽霊部員もあつたんだが、普通の會社なら「首切り經費節減」と行くところかも知れない何にしても彼等のこの意氣が立教文化の建設に力強い足跡を殘すだらう——

バタのおくび

岡倉由三郎

一

ふたことめには、あちらではかうのあちらではあゝのと、やたらにあちらがるのがはやゝくの洋行がへりのくせで、新聞記者のはなしはとかくバタくさく、はなもちならぬもの。その新聞記者に、バタくさいはなしをしろなどは隨分するきやうな次第、はなもちがならなくなつたつて僕のせいぢやない、三年かゝつて、いや、編輯がかりのせいだ。

二

僕があちらへいつたのは、こんどが三度め。最初は、いまから三十年前、ヨーロッパ留學の三ケ年。そのつぎは、アメリカへ講演のための半歳。それからこのたびの歐米さすらひの五ケ月余。まへの二度は太西洋をわたらずにしまつたから、こんどそこを往復してみた。これで世界一周の金縁もまづまがりなりにかなつたわけ。歐米人の風俗習慣にしたしく接し、あちらの人間の心情のうごきもかなりしみじみとあはつたつもり。

そのうへ幸か不幸か青年時代からあちらの書籍をよみおぼえあちらのことはくちにもしてきた。それのみか教壇のうへにだつてあちらの文學をさへ講前もなくわかいひとたちにときたてもする僕なのだ。

三

その僕が、さうした自分の境地にもかゝはらず、かんがへればかんがへるほど次第にわかりにくくなつてきて昨今では終日においちらうとしてゐるのはあちらのくにからの眞のすがた、あちらのひとびとの眞の心意のうごきなのだ。

はやいはなしが、あちらの人たちのことばにしたつて、特別なばあひは別として、階級意識のほとんどない代名詞が普通の交際ではさらにつかはれてゐてそれと呼應する動詞にも敬意または謙讓の意味をしめすための動詞の活用はない。ところがわがくにではおれ、わたくし、拙者、僕、てまへ、などの自稱の語、あなた(さま)、きみ、きさま、おまへ、などの第二人稱の語があつてそれぞれにその系統の動詞の形式を必要の國作としてゐる。

これだけでみても、かれは萬事が簡單ですみ、これは、とかくものごとが繁雜でおつくうである。そこへまた、語句の配列の順位のちがひといふ大問題もでてくる。そんなに組織の大方針のちがつた二國語は、大部の國際だけをちはせる、目外の問題は、とても不可能なわけである。あちらのくにぐにの眞のおもむきがわかるくにによくしれてゐないのも無理はない。

四

ことばばかりだが、行住坐臥だつておなじことで、おじきをぬきにしていきなりてをにぎりあつたり、夫婦だとおやきさまだいやともだちのまへも、かまはずにくちびるをおつつけあつたりする。そのせ帽子ひとつとりあるやなし、目禮ことをします。それでゐて、みんなかなかよくつきあつてゐるだから妙さ。

どこのうちだつて十足のまゝでざしきのまんなかまで平氣であがりこむ、のみならず、だれひとりとして、きちんとたゞしくすわるものはなく、みんな、こどもまでが、自にこしをかけたまゝくつもきき、ものもたべるさうしていぬをかつてゐるうちだといぬも同居でおんなじへやにねおきをする。

五

それに變な感じのするのは、ひとからものをもらつても、そのとき一度禮をいつたつきりであくるひはけろんとしてわすれたやうなかほをしてゐる。日本だと恩惠一ぱんのことだつて三年もありがたがる、また、ありがたがらないと先方が承知しない。あちらのひとは禮をあつさりするかはり、こゝがおもひだす不のは、僕がこどものときはじめて英語をならつた英國人にあるときなんだかでちよつとしかられたことがある。そのつぎのひにまたそのわびをいつたら、さういつまでもすんだことをくちにするものでない、と、またしかられなほしたことをいまでもおぼえてゐる。

こゞさらの一枚もわろうものなら、そのときわびのすんだのに、くちきたなくいつまでもわれたさらをもちだして、ことのおさらひをするこんな主人は隨分、せけんにもある。The earthen pot will never hear the iron pot. といふもんくがあちらでも通用するところをみると、かうした記憶のよさは、日本の專賣品でもないが、この點はわが長所のひとつではなからうか。

六

かういふたぐひの長所短所のでいりは、ひろひはじめるといくつでもあるが、つまるところ、あちらとこちらとはものみかたがだいぶん違ふ點がある。そりどつちがよいかわるいか、なかなかさだめかねるばあいがすくなくない。おまけにちかごろ、あちらの風習やかんがへかたが次第にこちらへつつてきはじめた。現に浸蝕作用がでてきたこではないか。さうしたぶつ所、ふたたび攪亂意識の點にいたるのであるが、一旦ここまで國際的なまにはりをしてきた今日の日本にはそれはできない相談だ。それならどうすればよいのだ？　しれきつてるぢやないの！

（七・五・一八。）

國語のかきかたの簡化運動の一助として、この一篇の淵源を「たゞひとつの字音以外には決して漢字をつかはぬ」といふ僕が目下の主張にしたがつてかいてみた。—岡倉—

近事片言

相澤生

（一）

大義名分立憲政治の下に、一般國民は、定めし感激歡喜して居る事と思ふ。しかしこれは決して大義名分の「任」は無論得ない。又必ずしも感激の聲とも言ふする自覚、自實の不足から來たものに外ならないのである。勿論それがもつともあるしない。しかし、もつとも感じない國民の一つである事は、否み難い。

（二）

近來鋼鐵革命とか、ファッショ運動とか、いろ〳〵な感覚語が行はれて居るが、今日の日本の如く秩序の立つた社會で、そんな概念的な運動などで、さう容易に革命などが行はれるものではない。この際、國民はもちろん、別して學生諸君は、世相や、時局の眞相に對する認識を誤つてはならない。學生諸君は、勉めれば、概念で動く譬ひがあるが、かゝる際には斷じて輕擧妄動してはならない。

（三）

本年早々野球界の大革リーグ脱退は、近來の快事だつた。今度の大革命で、すつかり感をひそめてしまつた形だが、その後どうなつたか。これは無責任する余の職業の不足から知れない。

脱退する方に理があるし、リーグ戰の興業化は、何人も認める所である。

（四）

しかも、さういふ所が利益金があるに拘らず、加盟大學の學生から入場料をとるが如きは、どう考へても、辻つまの合はぬ話だ。學生同士のスポーツなら、その大學の學生はもちろん、他の一般學生だつて、無料で見せてよい。それが當然だ。

（五）

即ち、我學の苦をしく感ずること、各大學が、學生の良いのを入學させるために、見者しい競爭をすることだ。

これでは同盟の相撲年寄が、良い勇士を仕立てゝ、我が部屋の勢力を強らうとするのと大差はない。興業において立派な興業である。年々卵十萬圓といふ大金がつて、それがいろ〳〵な方面に使はれたなどは、學生の實際上、大部分の犠牲となつたのだ。

（六）

茲に今は、この際大學リーグ戰には、斷て入場料をとらぬことを主張したい。

しかしてあゝなれば、もつとも純實なる學生スポーツの精神を存續させて行きたい。

但し一般のファンからは、會場整理のために若干の入場料をとつてもよい。それは、又別に考へてよからう。

（七）

何處により、他人に先を越さるる事の淺ひな美國人の間には、もう立派な興業化して居る。

さきに讀賣新聞の主催で、我大學の選手が、慶應君と試合をやつたから、その手前の報は、一般のファンにもよく分つて居よう。

學生の試合が、あまりに興業化して、その際に堪えないようになると、結局、業績加州來てくる。或はその方かよいかも知れぬ。切に諸君の研究を希望する。

（八）

茲に今は、この際大學リーグ戰には、斷て入場料をとらぬことを主張したい。

しかしてあゝなれば、もつとも純實なる學生スポーツの精神を存續させて行きたい。

但し一般のファンからは、會場整理のために若干の入場料をとつてもよい。それは、又別に考へてよからう。

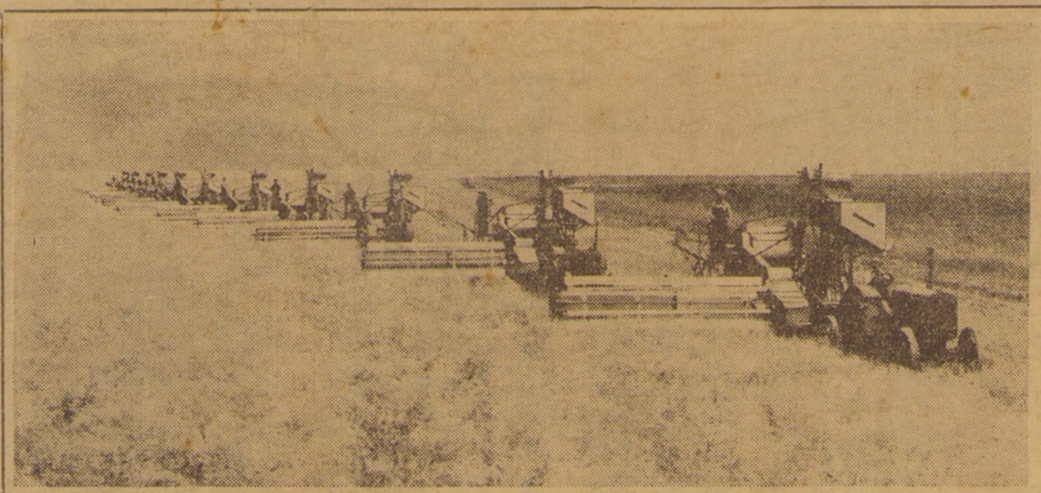
（七）

何處により、他人に先を越さるる事の淺ひな美國人の間には、もう立派な興業化して居る。

さきに讀賣新聞の主催で、我大學の選手が、慶應君と試合をやつたから、その手前の報は、一般のファンにもよく分つて居よう。

學生の試合が、あまりに興業化して、その際に堪えないようになると、結局、業績加州來てくる。或はその方かよいかも知れぬ。切に諸君の研究を希望する。

農村の機械化



消費組合運動の戰線統一問題

本位田祥男

フランス

フランスの消費組合運動は歐洲でもつとも進んでゐた。そして最近、いはゆる金融資本主義時代に入つて著るしい變化を遂げたのである。

あの世界恐慌で、消費組合運動の微妙な新進的な、經濟的な運動は破産の余地がないとは、最だ感の人々からよく主張されるが、少くともフランスではこの公式はあてはまらない樣だ。その組合數は一九一四年以來例外なく增加し、その夏上旬は五百萬人の組合員を數へ、多數の人間の「不幸な幸福」が、多數の人間の「不幸な幸福」を招來して居るとしたら、これは冗談ではないかも知れない。

×

昨日が今日に續いてき、今日が明日に續くと倉皇な感覚の持續性を變し得る時、人は幸福だと變し得ない時、人は不幸なりである。

こんなくだらない事を信じて居るのが人間生活の有り難みであるといふおよそ平凡な道理が、永久に解決し得られないところに、インテリの喜悲劇がある。

×

過去が慰しいのは、再びそこへ立ち歸る事が出來ないといふ宿命感を伴ふからだ。人間の感覚が唯一的であるといふ事實が、とても人を口マンティクにするのだ。

誰もが明日同じ事をして居て、飽きても飽きなくても、兎も角生存を續けて行けるのは、今日は昨日で昨日ではないといふ確信を持つて居るからだ。僕は一個の蒔武仕掛のやうなものだ。今日僕がして居る事は、明日もしてゐるだらうし、昨日も全く同じ事をした。十年前の自分と少しも變りがない。このフローベルの歎きは、自殺の一つ手前のものである。

×

サシタヤナの言葉。——戰ふといふ事は本能である。他に爭ひの種がなければ、人は言葉について空想について女について爭ふであらう。御星に鬼が棲に居ないといふ理由で喰ふ、人が神ふから歩いて來たからといふ理由で爭ふであらう。物を倒すといふ事は、殊にそれが貧大な欲望を伴ふからだ。人間の感覚が唯一的であるといふ事實が、とても人を口マンティクにするのだ。

誰もが明日同じ事をして居て、飽きても飽きなくても、兎も角生存を續けて行けるのは、今日は昨日で昨日ではないといふ確信を持つて居るからだ。僕は一個の蒔武仕掛のやうなものだ。今日僕がして居る事は、明日もしてゐるだらうし、昨日も全く同じ事をした。十年前の自分と少しも變りがない。このフローベルの歎きは、自殺の一つ手前のものである。

×

サシタヤナの言葉。——戰ふといふ事は本能である。他に爭ひの種がなければ、人は言葉について空想について女について爭ふであらう。御星に鬼が棲に居ないといふ理由で喰ふ、人が神ふから歩いて來たからといふ理由で爭ふ、人が神